

選定評価基準

評価項目	審査基準	評価基準				
基本事項 (30点)						
実施方針	・事業の実施目的と提案内容の理念、基本方針等が一致しているか。 ・生活困窮者自立支援制度や生活保護制度、その他社会保障制度について十分理解しているか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
受託実績	・類似、関連事業の実績が十分あり、本業務を適切に履行できると期待できるものであるか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
実効性	・全体を通して事業計画、運営体制は具体的であり、実効性が期待できるか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
プレゼンテーション	・説明に具体性、論理性や説得力があり、提案書との齟齬はないか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
実施方法 (65点)						
自立相談支援	・支援対象者の把握方法は適切か。 ・支援プラン作成に向けた手法は適切か。 ・プラン策定後の支援方法は適切か。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
就労支援及び就労準備支援	・相談者のニーズに合わせた、就労先や体験就労等受入先の開拓にかかる提案は優れており、実効性が期待できるか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
住居確保給付金	・住居確保給付金の相談・申請への対応についての提案は優れており、実効性が期待できるか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
関係団体等との連携	・関係団体や地域の支援団体との連携、ネットワークづくりの取組みの提案は、優れており、実効性が期待できるか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
その他アピールポイント	・委託業務仕様書に記載されている以上の、魅力的な提案があり、実効性が期待できるか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
運営体制 (35点)						
実施体制	・委託業務仕様書に定める要件を満たす職員を確保し、事業を適正かつ確実に実施する体制は整っているか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
職員の資質向上	・職員に対する研修体制が充実しており、資質向上並びに業務を安定して遂行できるか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
個人情報保護及び守秘義務	・個人情報保護、守秘義務の正しい理解と適切な管理ができるか。 ・情報セキュリティに関する組織的な取組みや個人情報の管理体制は整っているか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
危機管理	・業務における過失やトラブルの防止策、発生時の対応に対する体制は整っているか。 ・市民や関係機関からの苦情、トラブル等について適切に対応することができるか。	優秀	良好	普通	劣る	不十分
価格評価 (15点)						
提案限度額と見積金額の比較	提案限度額と見積金額 (合計額) との差による。					